

「平成 27 年度沼津市総合防災訓練」の実施

南海トラフ巨大地震を想定した総合防災訓練を市内一斉に行います。

■総合防災訓練

南海トラフ巨大地震を想定し、突発地震の発生に伴う発災直後の応急対策について、的確に対応するため、実践的な地震防災訓練を実施し、防災関係機関の連携強化、地域の防災体制の確立及び市民の防災意識の高揚を図る。

1 8月30日(日) 9:00 ~ 11:30

実働訓練として、会場型訓練、各自主防災会が計画する訓練などを実施

(1) 会場型訓練(市立門池中学校)

門池地区の住民、防災関係機関が参加し訓練を実施

● シェイクアウト訓練

「まず低く、頭を守り、動かない！」の身を守る三つの行動を、訓練地震発生を合図に実施

● 救出訓練

警察・消防による救出訓練の実施

● 避難所運営訓練

男女共同参画の視点を取り入れた避難所運営、仮設トイレ設置のほか、非常食炊き出し訓練を実施

● その他の訓練

初期消火、煙体験、三角巾の取り扱い、陸上自衛隊の炊き出し、防災関係機関による資機材等の展示

(2) 自主防災会が計画する訓練(市内全域)

(3) 市職員の訓練

● 避難地配備職員による各避難地での情報収集と災害対策本部との通信訓練

● 全職員を対象にした情報伝達訓練(職員非常招集連絡網、携帯メール配信、職員の安否確認)

● FMラジオ緊急放送訓練



災害対策本部運営訓練

2 9月1日(火) 8:30 ~ 10:30

開庁時間に突然地震が発生したことを想定し、BCPIに基づく災害対策本部の運営、各部・各班の初動対応訓練などを実施

(1) 訓練緊急地震速報を合図にシェイクアウト訓練を実施(庁舎内)

(2) 災害対策本部運営訓練

ロールプレイング方式による災害対策本部運営訓練を実施する。訓練人員は、通常業務や各部各班のBCP対応要員、災対本部の交代要員を考慮し、必要最小限の職員で実施(担当職員の1/4程度)

(3) 各部・各班におけるBCPIに基づく発災後1時間の初動対応訓練

(4) 来庁者の安全確保及び訓練火災発生における消火・避難訓練